

応用プログラミング

第7回 まとめ

メディア情報コース
平居 悠（ひらい ゆたか）

今回

1. 期末試験
2. 前回の復習
3. 成績評価方法
4. 授業評価アンケート

今回

1. 期末試験
2. 前回の復習
3. 成績評価方法
4. 授業評価アンケート

期末試験

試験時間：50分

注意事項：講義資料、過去に自分が作成したコード、教科書、ノートのみ閲覧可。その他webサイトの検索やAIの使用は不可。

答案作成：答案は各自端末で答案ファイルを作成すること。

答案提出：試験時間終了後に答案提出の時間を設ける。

試験時間

16時00分まで

答案提出方法

提出先：yutaka.hirai@koeki-u.ac.jp

件名：応用プログラミング試験解答 [学籍番号]

本文：学籍番号、氏名を記載のこと。

添付ファイル：exam1.c, exam2.c, main.c,
height.c, Makefile

解答案説明

作成したコードをスクリーンに投影してその内容を説明する。

解答案の説明をした者には+5点する。

今回

1. 期末試験
- 2. 前回の復習**
3. 成績評価方法
4. 授業評価アンケート

前回

- 第 1 回 C言語の基本文法・言語処理系
- 第 2 回 数学的計算、配列、文字列
- 第 3 回 型変換、入出力処理
- 第 4 回 デバッグ、関数定義、変数の分離
- 第 5 回 プロトタイプ宣言、分割コンパイル
- 第 6 回 配列の受け渡し、ポインタ**
- 第 7 回 まとめ、期末試験

前回の目標

「ポインタ」の概念を理解し、
使いこなせるようになる。

前回学んだこと

1. メモリのアドレス
2. ポインタ
3. 配列とポインタ
4. 配列の受け渡し

ポインタとは

アドレスを格納するための
変数

ポインタの宣言

int型へのポインタ

```
int *pi;
```

前回の問い

- ポインタとは何か？
 - ポインタは変数のアドレスを格納するための変数である。
- 関数に配列を渡すにはどのようにすれば良いのか？
 - 関数の引数に配列を指定する。

今回

1. 期末試験
2. 前回の復習
- 3. 成績評価方法**
4. 授業評価アンケート

到達目標

- C言語を通じてコンピュータの根幹部
分を理解する。
- 目的に応じたプログラムを自由に設計
できる。

成績評価

平常課題（6割）

期末試験（4割）

今回

1. 期末試験
2. 前回の復習
3. 成績評価方法
4. 授業評価アンケート

授業評価アンケート回答のお願い

手順：

1. 携帯端末でネットに接続する。
2. 携帯電話アドレスからer-学籍番号8桁@k.koeki-u.ac.jp に空メールを送る。
3. メールに記載されたURLを開くと履修科目一覧が出るので、「応用プログラミング」のリンクに進み回答する。
4. 全ての質問に回答後「送信」ボタンを押す。

授業コード：

応用プログラミング ()

2ヶ月間

ありがとうございました！